



代っ子通信

令和7年7月18日
<第20号>
校長 平塚智康

すてきな夏休みの思い出を

子どもたちにとっては、明日から待ちに待った夏休みです。（保護者の皆様にとってはそうでないかもしれません…。）

私には3人の子どもがあり、父親としてそれなりに子育てに携わってきたつもりです。子育てがひと段落した今、子どもたちが小学生だった頃の夏休みのことをふり返ると、「もうあの時間は戻ってこないんだよなあ。」となんだかちょっと切なくなります。海や川に行ったり、カブトやクワガタを飼育したり、バーベキューをしたり、流星群を見たり、お盆にお墓参りに行ったり、甲子園球場で高校野球を観戦したり、汗だくになって少年野球の練習をしたり、自由研究の手伝いをしたり・・・私にとってはどれもかけがえのない思い出ばかりです。

子どもたちにとっては、夏休み中に、自然や社会の中でいろんな体験をすること、お父さんやお母さんといっしょに感動を共有すること、家庭の中で家族が果たす役割について自覚・認識すること、家族とスキンシップすること、家族や自分を支えてくれる人たちとの絆を感じることなどは、人間としての豊かな感性や安定した情緒を育むばかりでなく、自己肯定感・自己有用感・自己効力感（代っ子通信19号参照）の涵養にもつながります。

お父さん・お母さん方にとっても大変なこともあるかもしれません、この子育ての醍醐味を味わう時期は今しかありません。もう数年したら、子どもの方が親から離れていってしまいます。どうか夏休みの子育てを存分に満喫してください。子どもたちにとっても、保護者のみなさんにとってもすてきな夏休みの思い出がたくさんできますように・・・。



<シェイクアウト避難訓練
～しゃがむ・かくれる・じっとする～>



<4年生環境美化センター見学>

加賀市少年相撲選手権大会(加賀市防犯少年相撲大会)

★ 1・2年 女子の部 準優勝 ○○ ○○ さん

★ 2年 男子の部 3位 ○○ ○○ さん

…
よくがんばりましたね
おめでとう！！

2年生 ピュア・キッズ・スクール

7月16日に、大聖寺警察署のお巡りさんを講師に、2年生の「ピュア・キッズ・スクール」を実施しました。「ピュア・キッズ・スクール」は、社会のルールやきまり、約束について考えて、正しい行動ができるようになるための学習です。友達の家のおもちゃをだまつて持って帰ってしまったAさんのお話をもとに、みんなで正しい行動について学びました。夏休みは、開放感から規範意識が希薄になりますが、過ちを犯して、せっかくの夏休みをつらい思い出にしたくありません。（かつて私の担任したクラスでも同じような出来事が夏休みに起こったことがあります。）

わたしも、みんなも幸せになるために、ルールやきまりをしっかりと守って、楽しい思い出いっぱいの夏休みにしてほしいと思います。ご家庭でのご支援・ご協力もよろしくお願ひいたします。



6年生 STEAM 学習 ~課題解決力を高めるための探究的学習~

6年生は、総合的な学習の時間に、STEAM 学習に取り組んでいます。【STEAM の S はサイエンス（科学）、T はテクノロジー（技術）、E はエンジニアリング（工学・ものづくり）、A はアート（芸術・文芸）、M はマスマティクス（数学）の略です。】

1学期は、地域の方々（まちづくり推進協議会、観光協会や商店街の役員、公民館長等）から地域の課題を聞き取り、その課題を解決するために、自分たちにはどんなことができるかを考えました。7月15日は、1学期に自分たちの考えた課題解決方法について、地域の方々から助言をもらいました。2学期は、その課題解決方法を、STEAM の力を使って、具体的に形にしていきます。そして、12月には市のプレゼンテーション発表会で、市民に向けて発信していきます。がんばれ6年生！



保護者の皆様、1学期間、本校の教育活動に対して温かいご支援とご協力を賜りまして、本当にありがとうございました。今後とも引き続きどうぞよろしくお願ひいたします。